



名和総長の解任申し出

総長選考会議、文科相へ

本学の総長選考会議(※)は7月10日、職員に対しパワハラメント(パワハラ)を行った疑いがあるとして同会議で審議していた名和豊春総長の解任を文部科学相に申し出た。解任の是非は文科相が最終的に判断する仕組みだが27日現在、いまだ結論は出ていない。名和総長は昨年12月から体調不良により休職中で、総長の不在期間は8カ月を超えた。



名和豊春総長(昨年11月)

パワハラ疑惑については昨年10月末、学内で訴えが上がり、総長選考会議のもとに第三者で構成される調査委員会を11月ごろに設置。同会議で審議を行っていた。

調査会による調査では、大声での叱責(しっせき)や机を何度も叩くなどの名和総長の行為が認められたとされる。

一方で名和総長は調査の内容や総長選考会議での審

※総長選考会議とは

国立大学法人法に基づき総長の選考などを行う学内組織。学外の有識者5人と、学内のメンバー5人の計10人で構成される。議長は石山喬・日本軽金属ホールディングス非常勤顧問

たほか、同会議が証拠の閲覧を代理人弁護士に対し大幅に制限したなどとも主張した。

国立大学法人法では、学長(総長)の解任は学長選考会議の申し出を受けた文科相が行うと定められているが、2004年に国立大学が法人化されて以降、解任の例はない。

名和総長のコメントが発せられた2日後の7月10日、総長選考会議は「総長たるに適しない」と、文科相に名和総長の解任申し出を書面でを行った。

解任の是非の判断をめぐる文科省での審議の状況などについて、同省の担当者

は「人事の案件なのでお答えできない」としているが、「国立大学法人法や行政手続法に則って適切に対応する」と話している。実際に解任を行うと判断した場合、行政手続法により、当事者の意見陳述の機会として聴聞の過程を経る。同担当者によると「聴聞で判断が」変わる可能性はゼロではない」という。

名和総長は本学の第19代総長。民間企業勤務や本学大学院工学部研究員・工学部長などを経て17年4月に就任した。任期は23年3月まで。

8月号

<編集・発行>
北海道大学新聞
編集部

<URL>
hokudashinbun.com
(お問い合わせ・情報提供もこちらから)

次の発行予定は10月

CONTENTS

- ・セコマ北大店オープンから1年
セコマ北大店の取り組みと生協の変化 ……2面
- ・ニュースDIGEST ……2面
- ・北大人に聞く・小菅正夫さん ……4面

日本勢初 本学学生チームが 地域予選優勝



7月12日には学内で壮行会が行われた

「学生のノーベル賞」ハルトプライズ

4月に東京で行われた「ハルトプライズ」(国連支援の世界的な学生コンペ大会)の地域予選で、本学留学生らの学生チーム・Aquamu(アクアモウ)が日本勢初の地域予選優勝を果たした。国連本部で9月に行われる本選出場をかけたチームは7月下旬から英国でのアクセラレータプログラムに参加している。

提唱するSDGs(持続可能な開発目標)達成に向け世界120カ国以上の大学生・大学院生が起業アイデアを競う世界最大規模のビジネスコンテスト。国連が正式に支援し、「学生のノーベル賞」とも呼ばれる。本選で優勝したチームには起業のための資金として100万米ドル(日本円で1億円あまり)が贈られる。大会では毎回異なるテーマが与えられ、今回のテーマは若者の雇用問題だった。本学の学生チーム・アク

ムは学内大会やオンラインでの選考を突破して出場したおよそ50チームを押し、日本勢初となる地域予選優勝を果たすとともに、英国でのアクセラレータプログラムへの出場権を獲得した。同プログラムで選ばれた6チームが

「ハルトプライズ」(国連支援の世界的な学生コンペ大会)の地域予選で、本学留学生らの学生チーム・Aquamu(アクアモウ)が日本勢初の地域予選優勝を果たした。国連本部で9月に行われる本選出場をかけたチームは7月下旬から英国でのアクセラレータプログラムに参加している。

アクセラレータプログラム参加に先立ち、英国への渡航費用などを贈うため実施されたクラウドファンディングでは、目標額を上回る支援が寄せられた。(個別記事ページに関連記事)

なイベントでは総長職務代理である笠原正典理事・副学長が挨拶などを代わりに務めてきた。名和総長のコメントによると、2月に退任し復職を申し出たが、本学役員会に認められなかったという。

総長の不在期間は8月10日で8カ月を超えた。総長のこれほどの長期不在は前例がないという。本学広報課は「業務に支障が出ないよう職務代理を立て取り組んでいる」としている。また同課の担当者は「しかるべき時に今回の件について公表する方向で検討している」と話した。

名和総長は本学の第19代総長。民間企業勤務や本学大学院工学部研究員・工学部長などを経て17年4月に就任した。任期は23年3月まで。

本選への切符を手にする。多方面からの支援が奏功
学内大会関係者をはじめとして、学生や教職員を含めた各方面からの支援がアクアモウの活躍を支えた。学生らで組織される本学ハルトプライズ運営委員会では地域予選に出場する本学学生チームを対象に、企業経営者らを講師に招いた「ブラッシュアップセミナー」を実施。先に地域予選に出場したチームとアクアモウとの情報交換の場を設けるなどのサポートも行った。人材育成本部など本学の関係組織では学内運営委員会への人的・経済的支援に加え、地域予選後も卒業生への支援呼びかけや英国渡航前の壮行会の開催などで同チームの快挙を盛り上げた。

北大の「今」を発信中!

ウェブサイト (THE MAINSTREET) | Twitter (@HokudaiShinBun)

THE MAINSTREET | Powered by 北海道大学新聞編集部

セコマ北大店 オープンから1年

セコマ北大店 独自の取り組みと今後

本学構内にあるセイコーマート北海道大学店は7月24日、開店から1周年を迎えた。昼食や勉強など学生生活のあらゆる場面で活用されている同店の、これまでの取り組みや今後について話を聞いた。

同店について

同店は一般的なコンビニとは異なるさまざまな特徴を持つ。店舗の一角にはインフォメーションコーナーを設け、本学の広報スペースとして活用している。また、2階は休憩スペースになっており、学生や教職員

らのほか、観光客の利用も見られる。2階には他に、屋外テラスも設けられており、テラスではジンギスカンパーティー(ジンパ)を行うこともできる。

同店の取り組み

同店は、セイコーマートの中でも北大店ならではの取り組みも行っているという。例えば今年度は、本学のコラボ商品としてイチヨウの葉を刻印した「北大どら焼き」を開発し、現在北大限定で販売している。本学百年記念会館内にあるカフェ、北大マルシェが開発した商品の取り扱いも開始。本学農場の牛から絞られたミルクを使ったクッキーとバウムクーヘンを7月から取り揃えている。

今後は?

同店2階の屋外テラスで行えるジンパは、月間180人ほどの利用がある。ジンパの予約は現在店頭のみ

セコマ開店により 生協にも変化

昨年7月のセイコーマート北海道大学店開店以後、近隣の生協店舗にもさまざまな変化が生じた。北大生協は、このような変化をどのように捉えているのか、また、これまでにどのような対応をしてきたのか。

分散で混雑緩和

セコマ北大店のすぐ向かいに立地する生協の中央購買では、客数が半減したという。だが、セコマ開店が

となっているが、今後はインターネットでの予約を可能にする予定。今以上に手軽に予約ができるようになるという。

セコマの上村万里菜さんは「取り扱ってほしい商品など、希望をぜひ意見箱を通して伝えてほしい。前向きに検討し、お客様に喜んでもらえる店舗づくりをしていきたい」と話した。

生協にも変化

生協店舗にもたらしたのは、デメリットばかりではない。もともと中央購買だけでは店舗付近の理学部や文系学部の学生らをはじめとする需要に対応しきれていなかった。生協利用者からは、セコマ開店のおかげで同購買の混雑が緩和されたとの喜びの声が上がっているという。また、中央購買と同じ建物内に店舗を構える「コップパン」では、同建物の混雑緩和により利用しやすくなったとの理由から、セコマ開店以後、売り上げが向上した模様だ。

生協の変化

セコマ開店以後、同購買においては、客数減により飲料や食品の販売数が減った。これはセコマ開店によつてコンビニの役割がセコマと生協とに分散されたためという。それに伴い、

「ニュースDIGEST

7/1 喫煙室廃止で屋外に喫煙所 3年後に全面禁煙も検討

本学は7月1日、施設内の喫煙室を廃止し、屋外に新たに喫煙所を設けた。改正健康増進法が同日より一部施行されたことに伴う措置。また、3年後の2022年7月には屋外含め全面禁煙とする方向で検討している。

7/2 「水曜どうでしょう」藤村氏 母校でメディアや組織を語る

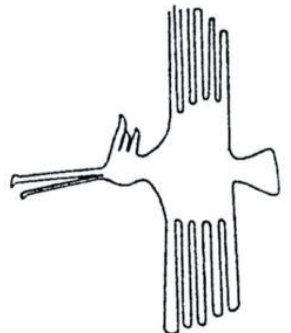
北海道テレビ放送(HTB)の人気番組「水曜どうでしょう」ディレクターで、現在は同局のエグゼクティブ・プロデューサーである藤村忠寿(ただひさ)氏(本学法学部卒業生)が7月2日、本学総合博物館内で講演した。同氏は自身のこれまでの歩みを振り返るとともに、持ち前のユーモアを交えてメディアや組織に対する考えを語り、集まった学生や関係者らは次々と繰り出される「藤村節」に大に盛り上がりを見せた。



7/17 ナスカの地上絵の鳥を初同定 総合博物館の江田准教授ら

本学総合博物館の江田真毅准教授らの研究グループは、ペルーの世界遺産「ナスカの地上絵」に描かれたペリカン類などの鳥を鳥類学の観点から初めて同定(生物の分類学上の所属などを明らかにすること)した。また、従来「コンドル」や「フラミンゴ」などと呼ばれている絵は、その形態的特徴から、それらの分類群

に該当しないことが分かった。



ペリカン類と同定できた地上絵(江田真毅准教授提供)

7/24 ニトリ、札幌市と連携協定締結 高度なIT人材の育成目指す

本学とニトリホールディングス(HD)、札幌市は7月24日、IT(情報技術)を高度に活用できる人材を育成するための連携協定を締結した。ニトリHDや市が保有するデータを本学での研究・教育に活用したり、次世代を担う小中高生などにITに触れる機会を提供したりして、人口減少、少子化など地域の課題の解決につなげる。協定の期間は2024年度までの予定。

8/17・18 被災地農家とのトーク企画も 北大マルシェ2019開催

北海道の農や食に触れることのできるイベント「北大マルシェ」が17・18日の2日間、本学農学部前にて開催された。食品の販売、展示などを40以上のブースで実施。また、昨年9月6日に発生した北海道胆振東部地震で被災した厚真町の農家と、学生が対談するトーク企画も行われた。



同店は、セイコーマートの中でも北大店ならではの取り組みも行っているという。例えば今年度は、本学のコラボ商品としてイチヨウの葉を刻印した「北大どら焼き」を開発し、現在北大限定で販売している。本学百年記念会館内にあるカフェ、北大マルシェが開発した商品の取り扱いも開始。本学農場の牛から絞られたミルクを使ったクッキーとバウムクーヘンを7月から取り揃えている。

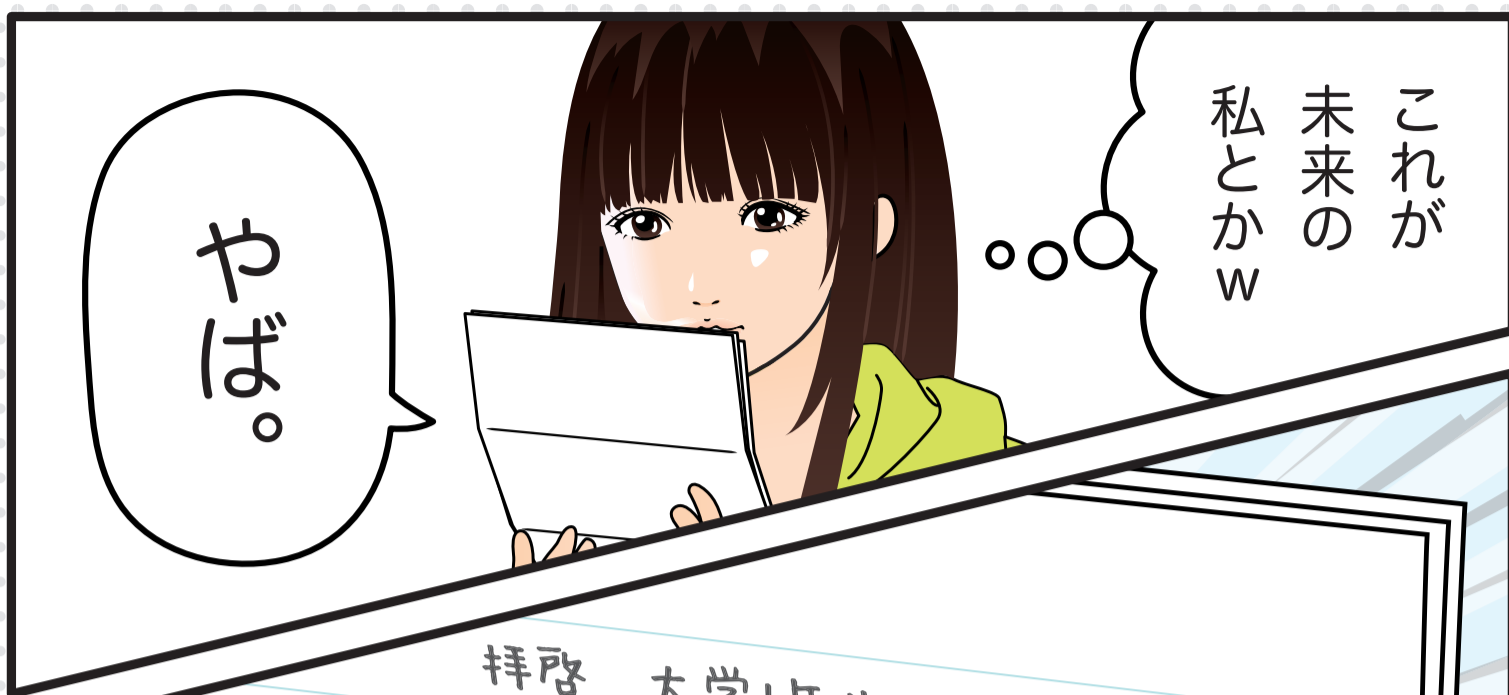


中央購買が入る建物

大学入学はゴールじゃない。

文章力と会話力を鍛えて

未来を変えよ



拝啓 大学1年生の自分

お元気ですか。就活生のわたしは元気じゃないです。
 「気になるニュースは？」という質問に答えられず、
 今日も面接に落ちました。50社目です。
 この前、「話がつまらない」と彼氏にもつられました。
 アルバイト先の居酒屋では、40代のお客さんに時事ネタをふられて、
 知ったかぶりをしていたら、バレて気まずくなりました。
大学1年から何かしら努力しておけばよかった…!
 お願いだから、1日でもはやく新聞を読んで、
 会話の引き出しを増やしたり、伝える力を鍛えたりしてください。

内定100社くらい
 ほし——!!

就活生の自分

朝日新聞の学割なら 月額 **2,500円** (税込) ~~通常価格 4,037円~~ (税込)
※一人暮らしの方のみ。 ※夕刊のある地域の場合

Point 01

言いたいことを簡潔にまとめ、「相手に伝わる文章力」をつける



天声人語は、毎日603字で言いたいことがまとめられていて、文章構成の良いお手本になる。良い文章のリズムを覚えるため、1日15分ほど書き写しをしている(東洋大学・小島爽奈さん)



Point 02

手っ取り早く「会話の引き出し」を増やし、コミュ力高める



接客アルバイトでお客様が話しかけてきたとき、新聞で話の引き出しを増やしたおかげで、相手の話を膨らませることができた(東京女子大学・加茂杏樹さん)



文章力と会話力を鍛えて
未来を変えよ



AIが毎日時事クイズを出題

朝日新聞

1日たった130円で解決?!

北大人に聞く 第6回

旭山動物園「奇跡の復活」立役者

小菅正夫さん(獣医学部卒業生)

今や全国有数の入園者数を誇る旭山動物園(旭川市)にも苦難の歴史があった。入園者数減少による閉園の危機の中、画期的な展示方法の開発などで旭山動物園ブームに火をつけた仕掛人が本学獣医学部卒業生の小菅正夫さん(同園前園長)だ。北大人に聞く第6回ではそんな小菅さんに生い立ちから学生生活、動物園復活までの道のりを聞いた。

中学1年生の時、今後の人生を左右することになる柔道に出合った。柔道部に途中で入部したが、ちょうど大会が近く、3日間しか稽古をしていないにも関わらず試合に出場することに。案の定3秒で投げられ敗北。その悔しさを感じた小菅さんは柔道を一生懸命続けていこうと決意した。

柔道との出会い

小菅さんは札幌生まれ。子どものころは弱虫で気が小さかった。泣いて家に帰ることもあり、父親に「(けんかに)勝って帰ってこい」と励まされるような子どもだった。

2つの挫折

中学卒業後は札幌南高校に進学。柔道部で活動する傍ら、レスリングやラグビー、応援団の各部にも所属し、多忙な生活を送っていた。



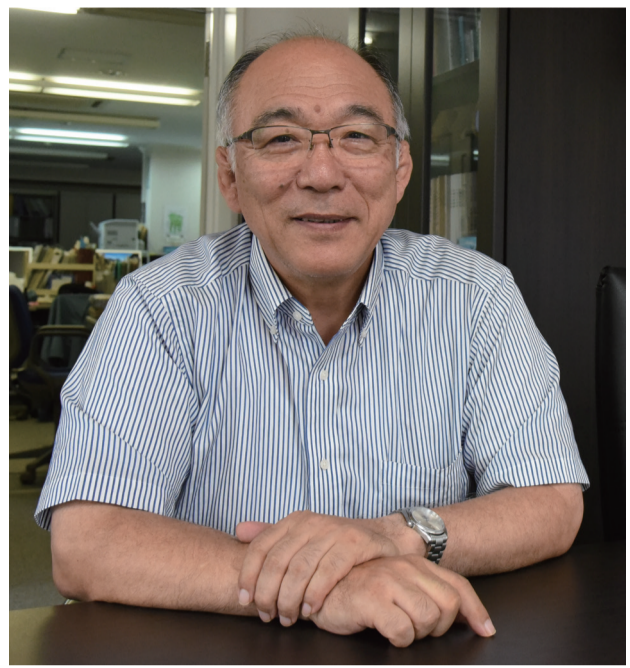
北大の3年生の頃(小菅さん提供)

高校2年生の後半から週に2、3日ほど本学での稽古に参加させてもらい、強い大学生相手に稽古に取り組んだ。

稽古が終わるとへとへとでつらかったものの、一種の気持ちよさを感じていた。こうしたなかで、本学柔道部に入学し、旧帝国大学間で争う七帝戦(七帝戦)で優勝したいという気持ちが芽生えた。

柔道に注力していた小菅さんは2年間の浪人生活を経て本学に入学。柔道部の先輩からは「よくこんな(入試に)落ちたな」と声をかけられた。

当時の同部は七帝戦で最下位。他大学の選手を分析し、歯が立たないとみた小菅さんは、「引き分け戦術」を考案した。



<小菅正夫さんプロフィール>

1948年、札幌市生まれ。73年に本学獣医学部を卒業後、旭山動物園に就職。飼育係長、副園長を経て95年に園長に。2010年に同園を退職。現在は本学客員教授を務めているほか、環境省中央環境審議会臨時委員、円山動物園(札幌市)のアドバイザーとして活躍。著書に『旭山動物園』革命』など多数。

七帝戦では15人勝ち抜きの団体戦が行われる。小菅さんが考えたのは全員が粘って引き分けに持ち込み、代表戦(延長戦)でも引き分け、相手が最後に気疲れた時に勝負をかけるという戦術だ。



【キャプション】北海道の短い夏はもうすぐ終わりを迎えます。木漏れ日の光とともに、夏の風景をまぶたに焼き付けて。
photo by 北海道大学新聞編集部・桜井貴文

一般書	書名	著者名	出版社
1	北海道大学もうひとつのキャンパスマップ	北大ACMプロジェクト	青鳥社
2	クジラアタマの王様	伊坂幸太郎	NHK出版
3	三体	劉慈欣	早川書房
4	新北海道の花	梅沢俊	北海道大学出版会
5	数学ガールの秘密ノート/ピットとバイナリー	結城浩	SBクリエイティブ
6	年表昭和・平成史	中村政則	岩波書店
7	闘わなければ社会は壊れる	今野晴貴	岩波書店
8	ころばしいのに	ヨシタケシンスケ	フロンズ新社
9	FACTFULNESS	ハンス・ロスリング	日経BP社
10	「大家さんと僕」と僕	矢部太郎	新潮社

文庫	書名	著者名	出版社
1	いざさら買といわれても	米澤穂信	KADOKAWA
2	何様	朝井リョウ	新潮社
3	人間失格	太宰治	新潮社
4	小説天気の子	新海誠	KADOKAWA
5	蜜蜂と遠雷 上下	豊田陸	小学館

新書	書名	著者名	出版社
1	読書する人だけがとり着ける場所	藤原孝(教育学)	SBクリエイティブ
2	歴史戦と思想戦	山崎雅弘	集英社
3	未来の地図帳	河合雅司	講談社
4	新聞記者	望月衣聖子	KADOKAWA
5	海外で研究者になる	増田直紀	中央公論新社

7帝戦では15人勝ち抜きの団体戦が行われる。小菅さんが考えたのは全員が粘って引き分けに持ち込み、代表戦(延長戦)でも引き分け、相手が最後に気疲れた時に勝負をかけるという戦術だ。

4年生の夏の七帝戦が終わった後、しばらく放浪した。8月末に北海道に戻ったが、柔道に力を入れていたあまり、出席数が足りず、留年の危機。それでも、先生に放課後、特別に実習させてもらうことで何とか卒業(当時の獣医学部は4年制)にこぎつけた。

馬だとな腕を入れることができたが、田舎のどかな牧場で牛の相手をする獣医師を思い描いていた小菅さんの人生設計はここで崩れた。

1973年に旭山動物園に入ってから、地元動物園を中心に、まだ繁殖に成功していない動物の繁殖に精力的に取り組んだ。しかし、鳥類の性別判定方法がわからないなど数々の困難も経験。そんな時、いつも助け舟を出してくるのが母校である本学だった。

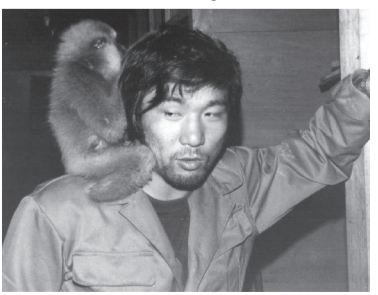
獣医学部に恩義

「どんなにつらくても3年は戻ってくるな」と背中を押された。

小菅さんらが数々の繁殖に成功する一方で、動物園は入園者数減少の危機を迎えていた。テーマパークが台頭し、「家族連れで行ける唯一の娯楽」(小菅さん)だった動物園からは客足が遠のいていた。

動物園は経営難

小菅さんらが数々の繁殖に成功する一方で、動物園は入園者数減少の危機を迎えていた。テーマパークが台頭し、「家族連れで行ける唯一の娯楽」(小菅さん)だった動物園からは客足が遠のいていた。



就職してからは動物の繁殖に注力した(小菅さん提供)

の努力や周囲の助けが奏功し、国内で初めて繁殖に成功すると贈られる「繁殖賞」を、旭山動物園は小菅さんが退職するまでに20回受賞した。

小菅さんは「卒業生を助けてくれるこんな大学は、ほかにはないのではないか。北大獣医学部には恩義を感じている」と話す。

小菅さんら卒業生を助けてくれた旭山動物園は、今までの経営に携わってこられた。今までの経営に携わってこられた。今までの経営に携わってこられた。

北大生協書籍部売上ランキング(7月)

※クラック店と北部店の合計
一般書はマンガ、教科書を除く